



↑この写真は山口県萩市青果市場の写真です。これは、はす(れんこん)のせりをしているところの写真です。ぼくは、せりのかけこえに、すごいはく力を感じました。



↑この写真は、道沿いに、今、数少なく残っているはす田の写真です。40年前は、200件あったはす農家も、いまは、3件になってしまいました。水の汚染が1つの原因で、人間の身勝手も影響していることを深く反省しました。



↑この写真も、同じ山口県萩市の青果市場の写真です。これも、はすのせり売りで、真ん中に立っている人が、せりを仕切る人です。一言一言に、勢いと、意気込みが感じられ、雰囲気圧倒されました。

## 本当の豊かさとは？

ぼくは、この総合を通して、働くことの大切さと、お年寄りとのふれあい、人々との対話がいかに大事か考えることが出来ました。人間が、自由気ままで、便利さだけを追い求めたせいで、大切な何かを失ってしまったのではないかと思います。

ふれあって、人と話すことも、こころネットワークをつなぐ大事なことだと思います。

笹村

[戻る](#)

この総合を通して感じたことは、人々にあまり知られていないような所で働いている人の頑張りや、一生懸命さを感じました。

ぼくは、一生懸命働いている人達を見て思った事があります。

それは、今便利な道具があるけれど歴史のある萩を、少しでも残そうとしているんだなあ、と思いました。

刀祢

この一年間の総合を通して、ぼく達は人々が働く姿を取材して、蓮田を耕すところや、青果市場の野菜のせりの様子から、一生懸命な、姿を見て若い人が農家をやめている事が分かりました。若い人は、あまりネットワークができないのでずっとネットワークを、広げて生きたいと思っています。

大島

[終わりに](#)